

えびはら ひろみ ききん

海老原宏美基金

じょせい あんない

助成のご案内

「わたしのしごとは社会変革（しゃかいへんかく）です」



ねんど だい かい

2024年度 — 第2回 —

しんせいきかん ねん がつ にち きん がつ にち げつ
申請期間：2024年4月5日(金)～4月15日(月)

こうふ よてい ねん がつ げじゅんよてい
交付予定：2024年6月下旬予定

じょせいたいしょうきかん ねん がつ にち ねん がつ にち
助成対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

えびはらひろみ
海老原宏美
基金 THE EBIHARA HIROMI
FOUNDATION



ねんど
2024年度

えびはらひろみききんぼしゅうようこう
海老原宏美基金募集要項

じよせい しゆし
1. 助成の趣旨

ほんじよせい えびはらひろみ いし う つ しゃかいへんかく かつどう と く
本助成は、海老原宏美さんの遺志を受け継ぎ、社会変革のための活動に取り組む

こじん だんたい たい ひつよう じよせい おこな おうえん とお だれ じぶん
個人・団体に対して、必要な助成を行い、応援することを通して、誰もが「自分
を生きる」ことができるインクルーシブな社会を実現することを目的とします。

じよせい たいしやう
2. 助成の対象

たいしやうしや
2.1 対象者

じやうき もくてき じつげん と く こじん だんたい たいしやう だんたい ばあい ほう
上記の目的の実現に取り組む個人・団体を対象とします。団体の場合、法

じんかく うむ かつどうねんすう にんずう と
人格の有無、活動年数、人数は問いません。

たいしやう かつどう
2.2 対象となる活動

いか ぶんや かつどう じよせい
以下の3つの分野にかかわる活動を助成します。

(1) しょうがいしゆべつ わかてしょうがいしや いくせい じりつしえん
障害種別をこえた若手障害者の育成と自立支援

しゃかいかだい へんかく こころざし も かつどう わかてしょうがいしや いくせい と く
社会課題の変革に、志を持って活動する若手障害者の育成に取り組む

かつどう じよせい
活動に助成します。

じっせんれい
実践例

- ア しょうがいしゅべつ とうじしゃ ちいきじりつせいかつ じつげん きよ かつどう
障害種別をこえた当事者の地域自立生活の実現に寄与する活動
- イ いりょうてき ひつよう とうじしゃ ちいきじりつせいかつ じつげん きよ かつどう
医療的ケアを必要とする当事者の地域自立生活の実現に寄与する活動
- ウ わかてしょうがいしゃ けんしゅう がくしゅうきかい ていきょう かつどう
若手障害者へ研修・学習機会を提供する活動
- エ せいどじょうほう しりょうさくせい ちいきじりつせいかつ かん ちょうさ けんきゅう
制度情報の資料作成および地域自立生活に関する調査・研究・
しゅつぱん
出版

(2) インクルーシブ 教育の普及・促進

しょうがいしゃけんりじょうやく もと きょういく ふきゅう そくしん とりくむ
障害者権利条約に基づくインクルーシブ教育の普及・促進に取り組む

かつどう じょせい
活動に助成します。

じっせんれい
実践例

- ア インクルーシブ 教育の普及のための研修・学習機会を提供する
かつどう
活動
- イ インクルーシブ 教育の普及のための教材・資料を作成する活動
- ウ インクルーシブ 教育に関する調査・研究・出版

(2) “自分らしさ”に伴走する介助者の育成

とうじしゃ じぶん ささ ばんそう かいじょしゃ いくせい と く かつどう じょせい
当事者の“自分らしさ”を支え、伴走する介助者の育成に取り組む活動に助成
します。

じっせんれい
実践例

ア かいじょしゃ たいしょう かいじょ かん けんしゅう がくしゅうきかい ていきょう
介助者を対象とした介助に関する研修・学習機会を提供する
かつどう
活動

イ どうじしゃ たいしょう かいじょ かん けんしゅう がくしゅうきかい ていきょう
当事者を対象とした介助に関する研修・学習機会を提供する
かつどう
活動

ウ せいどてき しえん みせいび ぶんや しんきじぎょう かいたく む かつどう
制度的な支援が未整備の分野への新規事業の開拓に向けた活動

エ かいじょしゃ はたら かた せいかつほしょうとう かん ちょうさ けんきゅう しゅつぱん
介助者の働き方・生活保障等に関する調査・研究・出版

2.3 たいしょう けいひ 対象となる経費

じょうき かつどう じっし ひつよう つぎ けいひ じよせい
上記の活動を実施するために必要な次の経費を助成します。

りょひこうつうひ びひんひ しょうもうひんひ いんさつせいほんひ つうしんひ かいじょうひ じんけんひ
旅費交通費、備品費、消耗品費、印刷製本費、通信費、会場費、人件費、

しゃきん ほかひつよう みと けいひ
謝金、その他必要と認められる経費。

2.4 じよせい たいしょう 助成の対象とならないもの

(1) ほか だんたいとう じよせい う すで しきん じゅうそく ばあい
他の団体等から助成を受け、既に資金が充足している場合

(2) けいひ しょうめい ばあい
経費の証明ができない場合

(3) せいじかつどう しゅうきょうかつどう しゅ もくてき かつどう はんだん ばあい
政治活動、宗教活動を主たる目的とした活動と判断される場合

(4) はんざいこうい かつどう はんだん ばあい
犯罪行為につながる活動と判断される場合

(5) じよせいたいしょうしゃじしん いし もと ないよう はんだん ばあい
助成対象者自身の意思に基づかない内容と判断される場合

(6) じぎょう ちよくせつ こじんてき けいひ すいどうこうねつひとう けいじょうけいひ
事業に直接のかかわりがない個人的な経費、水道光熱費等の経常経費

3. じよせいきんがく 助成金額

けん 1件あたり30万円を上限に、審査によって金額を決定します。

4. 申請期間

ねん がつ にち きん 2024年4月5日（金） ～ ねん がつ にち げつ 2024年4月15日（月）

5. 助成対象となる活動期間

ねん がつ にち げつ 2024年4月1日（月） ～ ねん がつ にち げつ 2025年3月31日（月）

げんそく たんねんど じよせい
※原則として単年度の助成です。

がつちゆうじゆん こうふけつてい がつげじゆん こうふ よてい
※6月中旬に交付決定、6月下旬に交付を予定しています。

6. 申請方法

えびはらひろみききん しんせいしよ ひつようじこう きにゆう えびはらひろみききんじむきよく
「海老原宏美基金 申請書」に必要事項を記入のうえ、海老原宏美基金事務局

あてにメールで提出してください。郵送での提出を希望される場合は、別途、

じむきよく そうだん
事務局にご相談ください。

・ 提出書類

(1) えびはらひろみききん しんせいしよ すいせんしゃ しめい れんらくさき めいき
海老原宏美基金 申請書（推薦者の氏名、連絡先を明記）

(2) かつどう ようす しりょう
活動の様子がわかる資料

・ 申請書

しんせいしよ ほんききん
申請書は、本基金のホームページから、ダウンロードしてください。

<https://www.ebifund.org/>

7. せんこうきじゅん ほうほう 選考基準・方法

7.1 えびはらひろみききん せんこういいんかい 海老原宏美基金 選考委員会

えびはらひろみききんせんこういいんかい せんこう
海老原宏美基金 選考委員会が選考します。

せんこういいん けつていごほんききん けいさい
選考委員は、決定後本基金ホームページに掲載します。

7.2 せんこうきじゅん 選考基準

いか きじゅん ひょうか
以下の5つの基準から評価します。

- (1) パッション：もくてき たい じょうねつ も たいしょうしゃほんにん かつどう たの
目的に対して情熱を持ち、対象者本人が活動を楽しめ
ているか。
- (2) くさ ねせい せいどか じぎょう ひろ しみん
草の根性：制度化されていない事業でありながら、広く市民のためになっている
か。
- (3) かにてんかんせい はっそう かくしんてき あたら かにかん かんがえかた しゃかい
価値転換性：発想が革新的で、新しい価値観・考え方を社会にもた
らすか。
- (4) しゃかいへんかくせい しゃかい こんぽんてき もんだい みきわ しょせいど へんかく
社会変革性：社会の根本的な問題を見極め、諸制度を変革していく
ことができるか。
- (5) じつげんせい じぞくかのうせい じぎょう もくてき けいかく めいかく しきんけいかく ごうりせい
実現性・持続可能性：事業の目的・計画が明確で資金計画に合理性・
けいぞくせい
継続性があるか。

7.3 せんこうほうほう 選考方法

いちじせんこう しょめん にじせんこう めんせつ せんこう
一次選考（書面）と二次選考（面接）によって選考します。

- (1) いちじせんこう しょめん
一次選考（書面）について

ねん がつ にち しゅう いちじせんこうけつか し
2024年4月29日の週に一次選考結果をメールにてお知らせします。

- (2) にじせんこう めんせつ
二次選考（面接）について

にち ねん がつ にち ど
日 にち : 2024 年 6 月 1 日 (土)

けい たい
形 態 : オンライン

7.4 結果通知等

けっか けっていご しんせいしゃ つうち じよせいさきいちらん
結果は、決定後すみやかに申請者あてにメールで通知します。なお、助成先一覧

ほんききん けいさい
は、本基金のホームページに掲載いたします。

さいひ りゆう と あ かいとう りょうしょう
採否の理由についてのお問い合わせには、回答いたしかねますのでご了承ください。

8. 活動の報告および、精算

(1) 契約書の提出

せんこう けっか じよせいたいしょう ばあい ほんききん けいやくしょ ていしゅつ
選考の結果、助成対象となられた場合は、本基金の「契約書」を提出
していただきます。

(2) 事業報告の提出

じぎょうじっしご ねん がつ にち しゅうしとう じぎょうほうこく おこな
事業実施後は、2025年4月15日までに収支等の事業報告を行っていただき
ます。領収書等の証憑書類も提出していただきます。

(3) 活動報告会

じぎょうしゅうりょうご じよせいたいしょうしゃ かつどうほうこくかい かいさい
事業終了後に、助成対象者による活動報告会を開催します。ご
しゅつせき じぎょう ほうこく きょうりょく ねが
出席いただき、事業の報告にご協力いただきますよう、お願いいたします。

9. 助成金の返還請求

つぎ がいとう ばあい じょうきょう りゆう かくにん じよせいきん へんかん
次の(1)～(3)に該当する場合、状況、理由を確認のうえ、助成金の返還

せいきゅう ばあい
を請求させていただきます場合があります。

- (1) 申請された活動内容の一部または全部が履行されなかった場合。
- (2) 活動の報告が、本基金が定める期日までになされなかった場合。
- (3) 申請された活動内容に必要な経費以外の目的で助成金を使用したと判断される場合。

10. 個人情報 情報の取り扱いについて

- (1) 個人情報は利用目的の範囲内で、かつ事業実施上必要な限度内で利用いたします。
- (2) 法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供いたしません。

しんせいさき
申請先

えびはらひろみききんじむきよく
海老原宏美基金事務局
メール：info@ebifund.org

ゆうそう きぼう かた と あ
※郵送をご希望する方はお問い合わせください。

〒207-0014 東京都東大和市南街1-22-6シティコート南街
NPO法人自立生活センター・東大和（海老原宏美基金事務局）



じょせい かん
助成に関する
と あ さき
お問い合わせ先

メール：info@ebifund.org

でんわ
電話：03-6666-7506

うんえいいいん ほんま
（運営委員：本間）

ホームページ：https://www.ebifund.org/

